

令和 2 年度 病院事業決算状況

都道府県名 岩手県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	-	東和病院	20
-	大船渡病院	3	-	南光病院	21
-	釜石病院	4	盛岡市	盛岡市立病院	22
-	宮古病院	5	一関市	一関市国保藤沢病院	23
-	胆沢病院	6	八幡平市	八幡平市立病院	24
-	磐井病院	7	奥州市	奥州市総合水沢病院	25
-	遠野病院	8	奥州市	奥州市国民健康保険まごころ 病院	26
-	高田病院	9	葛巻町	国保葛巻病院	27
-	久慈病院	10	西和賀町	町立西和賀さわうち病院	28
-	江刺病院	11	洋野町	国保種市病院	29
-	千厩病院	12			
-	中部病院	13			
-	二戸病院	14			
-	一戸病院	15			
-	大槌病院	16			
-	山田病院	17			
-	軽米病院	18			
-	大東病院	19			

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名	中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,660 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨がへ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	685	69.6	77.5	77.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	685	69.6	77.5	77.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	11.7	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,848,641			
1 経常収益	25,510,097			
(1) 医業収益	22,404,546			
入院収益	14,752,504			
外来収益	6,670,622			
診療収入計	21,423,126			
その他医業収益	981,420			
(うち他会計負担金)	569,088			
(2) 医業外収益	3,105,551			
(うち国・都道府県補助金)	475,335			
(うち他会計補助・負担金)	1,899,226			
(うち長期前受金戻入)	565,883			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	338,544			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	24,994,823			
2 経常費用	24,656,279			
(1) 医業費用	23,397,564			
職員給与費	11,447,596	51.1	62.1	55.8
材料費	7,857,761	35.1	25.3	29.8
(うち薬品費)	3,150,077	14.1	13.5	16.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,596,251	20.5	11.4	13.0
減価償却費	1,334,945	6.0	9.5	8.7
経費	2,613,804	11.7	22.7	19.7
(うち委託料)	1,178,626	5.3	12.6	12.6
研究研修費	83,967			
資産減耗費	59,491			
(2) 医業外費用	1,258,715			
(うち支払利息)	101,354	0.5	1.3	1.2
(3) 特別損失	338,544			
損益				
経常損益	853,818			
純損益	853,818			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.5		101.9	102.5
医業収支比率	95.8		83.2	87.1
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.3	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		16.0	11.4
他会計繰入金対総収益比率	9.5		12.2	8.9
実質収益対経常費用比率	93.5		89.3	93.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.3
修正医業収益(千円)	21,835,458

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,258,457	2,468,314
資本勘定繰入	946,086	1,006,884
計	3,204,543	3,475,198

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 大船渡病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	33,129 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	370	53.8	57.0	53.4
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	105	30.4	35.7	32.2
感染症	4	13.2	-	-
計	489	47.6	51.0	47.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	12.8	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.4
修正医業収益(千円)	6,390,673

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,516,561			
1 経常収益	8,376,847			
(1) 医業収益	6,747,324			
入院収益	4,024,654			
外来収益	2,048,401			
診療収入計	6,073,055			
その他医業収益	674,269			
(うち他会計負担金)	356,651			
(2) 医業外収益	1,629,523			
(うち国・都道府県補助金)	217,732			
(うち他会計補助・負担金)	979,926			
(うち長期前受金戻入)	395,383			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	139,714			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,092,537			
2 経常費用	8,952,823			
(1) 医業費用	8,364,761			
職員給与費	4,606,243	68.3	62.1	59.8
材料費	1,561,845	23.1	25.3	27.7
(うち薬品費)	674,511	10.0	13.5	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	831,122	12.3	11.4	12.4
減価償却費	937,309	13.9	9.5	8.2
経費	1,225,233	18.2	22.7	19.2
(うち委託料)	498,039	7.4	12.6	10.2
研究研修費	23,760			
資産減耗費	10,371			
(2) 医業外費用	588,062			
(うち支払利息)	186,169	2.8	1.3	1.2
(3) 特別損失	139,714			
損益				
経常損益	-575,976			
純損益	-575,976			
累積欠損金	6,076,170			
経常収支比率	93.6		101.9	103.7
医業収支比率	80.7		83.2	86.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.0		12.3	10.2
他会計繰入金対医業収益比率	19.8		16.0	12.9
他会計繰入金対総収益比率	15.7		12.2	10.1
実質収益対経常費用比率	78.6		89.3	93.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,255,203	1,336,577
資本勘定繰入	680,953	861,534
計	1,936,156	2,198,111

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名	釜石病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	14,426 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨が 災 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	272	51.3	65.1	65.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	272	51.3	65.1	65.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	16.3	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,426,062			
1 経常収益	4,339,026			
(1) 医業収益	3,537,648			
入院収益	2,110,945			
外来収益	1,126,379			
診療収入計	3,237,324			
その他医業収益	300,324			
(うち他会計負担金)	139,202			
(2) 医業外収益	801,378			
(うち国・都道府県補助金)	218,797			
(うち他会計補助・負担金)	419,651			
(うち長期前受金戻入)	135,391			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	87,036			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,857,417			
2 経常費用	4,770,381			
(1) 医業費用	4,564,220			
職員給与費	2,792,079	78.9	62.1	66.1
材料費	750,297	21.2	25.3	19.8
(うち薬品費)	284,596	8.0	13.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	434,004	12.3	11.4	9.3
減価償却費	265,472	7.5	9.5	10.2
経費	743,567	21.0	22.7	28.2
(うち委託料)	304,720	8.6	12.6	13.6
研究研修費	9,155			
資産減耗費	3,650			
(2) 医業外費用	206,161			
(うち支払利息)	23,512	0.7	1.3	1.6
(3) 特別損失	87,036			
損益				
経常損益	-431,355			
純損益	-431,355			
累積欠損金	2,416,695			
経常収支比率	91.0		101.9	99.9
医業収支比率	77.5		83.2	80.1
他会計繰入金対経常収益比率	12.9		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	15.8		16.0	17.7
他会計繰入金対総収益比率	12.6		12.2	13.3
実質収益対経常費用比率	79.2		89.3	86.6

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.5
修正医業収益(千円)	3,398,446

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	524,266	558,853
資本勘定繰入	146,378	155,733
計	670,644	714,586

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 宮古病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,890 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	320	65.4	68.8	67.4
療養	-	-	-	-
結核	10	4.7	6.2	4.8
精神	-	-	-	-
感染症	4	30.5	-	-
計	334	63.2	66.1	64.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	13.5	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,994,130			
1 経常収益	6,877,271			
(1) 医業収益	5,757,970			
入院収益	3,554,695			
外来収益	1,752,407			
診療収入計	5,307,102			
その他医業収益	450,868			
(うち他会計負担金)	222,908			
(2) 医業外収益	1,119,301			
(うち国・都道府県補助金)	264,398			
(うち他会計補助・負担金)	605,927			
(うち長期前受金戻入)	219,435			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	116,859			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,722,857			
2 経常費用	6,605,998			
(1) 医業費用	6,283,457			
職員給与費	3,489,064	60.6	62.1	63.5
材料費	1,314,806	22.8	25.3	24.9
(うち薬品費)	593,903	10.3	13.5	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	672,555	11.7	11.4	11.8
減価償却費	465,004	8.1	9.5	10.0
経費	993,973	17.3	22.7	21.7
(うち委託料)	442,313	7.7	12.6	12.2
研究研修費	14,193			
資産減耗費	6,417			
(2) 医業外費用	322,541			
(うち支払利息)	33,727	0.6	1.3	1.4
(3) 特別損失	116,859			
損益				
経常損益	271,273			
純損益	271,273			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.1		101.9	101.7
医業収支比率	91.6		83.2	82.8
他会計繰入金対経常収益比率	12.1		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	14.4		16.0	15.0
他会計繰入金対総収益比率	11.9		12.2	11.3
実質収益対経常費用比率	91.6		89.3	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.1
修正医業収益(千円)	5,535,062

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	742,158	828,835
資本勘定繰入	524,687	564,379
計	1,266,845	1,393,214

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名	胆沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,425 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	337	77.8	82.1	79.8
療養	-	-	-	-
結核	9	1.5	7.0	26.2
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	346	75.8	80.2	78.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	10.4	10.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,132,994			
1 経常収益	10,987,734			
(1) 医業収益	9,569,251			
入院収益	6,233,856			
外来収益	2,934,762			
診療収入計	9,168,618			
その他医業収益	400,633			
(うち他会計負担金)	266,063			
(2) 医業外収益	1,418,483			
(うち国・都道府県補助金)	332,041			
(うち他会計補助・負担金)	751,913			
(うち長期前受金戻入)	291,874			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	145,260			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,421,372			
2 経常費用	10,276,112			
(1) 医業費用	9,681,688			
職員給与費	5,073,084	53.0	62.1	63.5
材料費	2,800,997	29.3	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,230,314	12.9	13.5	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,514,090	15.8	11.4	11.8
減価償却費	625,273	6.5	9.5	10.0
経費	1,143,710	12.0	22.7	21.7
(うち委託料)	485,432	5.1	12.6	12.2
研究研修費	26,287			
資産減耗費	12,337			
(2) 医業外費用	594,424			
(うち支払利息)	122,105	1.3	1.3	1.4
(3) 特別損失	145,260			
損益				
経常損益	711,622			
純損益	711,622			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.9		101.9	101.7
医業収支比率	98.8		83.2	82.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	10.6		16.0	15.0
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.2	11.3
実質収益対経常費用比率	97.0		89.3	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.1
修正医業収益(千円)	9,303,188

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	939,596	1,017,976
資本勘定繰入	651,425	694,116
計	1,591,021	1,712,092

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
磐井病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,701 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	305	70.5	80.2	82.1
療養	-	-	-	-
結核	10	3.9	4.9	0.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	315	68.4	77.8	79.5
平均在院日数(一般病床のみ)		9.7	9.9	10.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,076,557			
1 経常収益	9,932,051			
(1) 医業収益	7,870,803			
入院収益	4,768,522			
外来収益	2,369,559			
診療収入計	7,138,081			
その他医業収益	732,722			
(うち他会計負担金)	277,090			
(2) 医業外収益	2,061,248			
(うち国・都道府県補助金)	985,874			
(うち他会計補助・負担金)	785,951			
(うち長期前受金戻入)	247,495			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	144,506			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,430,836			
2 経常費用	9,286,330			
(1) 医業費用	8,702,138			
職員給与費	4,905,131	62.3	62.1	63.5
材料費	2,137,504	27.2	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,003,081	12.7	13.5	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,091,471	13.9	11.4	11.8
減価償却費	609,358	7.7	9.5	10.0
経費	1,015,099	12.9	22.7	21.7
(うち委託料)	439,545	5.6	12.6	12.2
研究研修費	27,883			
資産減耗費	7,163			
(2) 医業外費用	584,192			
(うち支払利息)	170,362	2.2	1.3	1.4
(3) 特別損失	144,506			
損益				
経常損益	645,721			
純損益	645,721			
累積欠損金	-			
経常収支比率	107.0		101.9	101.7
医業収支比率	90.4		83.2	82.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.7		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		16.0	15.0
他会計繰入金対総収益比率	10.5		12.2	11.3
実質収益対経常費用比率	95.5		89.3	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.3
修正医業収益(千円)	7,593,713

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	926,875	1,063,041
資本勘定繰入	538,521	571,211
計	1,465,396	1,634,252

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
遠野病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	11,763 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	120	63.1	66.7	63.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	8.2	-	-
計	122	62.2	65.6	60.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	17.8	17.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.7
修正医業収益(千円)	1,600,212

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,480,122			
1 経常収益	2,430,894			
(1) 医業収益	1,656,928			
入院収益	883,722			
外来収益	643,156			
診療収入計	1,526,878			
その他医業収益	130,050			
(うち他会計負担金)	56,716			
(2) 医業外収益	773,966			
(うち国・都道府県補助金)	93,239			
(うち他会計補助・負担金)	601,559			
(うち長期前受金戻入)	71,784			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	49,228			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,388,534			
2 経常費用	2,339,306			
(1) 医業費用	2,328,619			
職員給与費	1,511,004	91.2	62.1	67.4
材料費	248,686	15.0	25.3	17.7
(うち薬品費)	109,775	6.6	13.5	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	138,886	8.4	11.4	8.8
減価償却費	167,567	10.1	9.5	10.7
経費	397,969	24.0	22.7	29.2
(うち委託料)	194,064	11.7	12.6	13.9
研究研修費	1,681			
資産減耗費	1,712			
(2) 医業外費用	10,687			
(うち支払利息)	10,687	0.6	1.3	1.5
(3) 特別損失	49,228			
損益				
経常損益	91,588			
純損益	91,588			
累積欠損金	6,855,738			
経常収支比率	103.9		101.9	100.3
医業収支比率	71.2		83.2	79.7
他会計繰入金対経常収益比率	27.1		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	39.7		16.0	20.8
他会計繰入金対総収益比率	26.5		12.2	15.6
実質収益対経常費用比率	75.8		89.3	84.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	644,008	658,275
資本勘定繰入	109,895	120,928
計	753,903	779,203

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名 岩手県	
市町村・組合名					
病院名	高田病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,265 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	60	36.4	46.0	46.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	36.4	46.0	46.4
平均在院日数(一般病床のみ)		20.5	20.8	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	47.8
修正医業収益(千円)	511,770

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,264,871			
1 経常収益	1,243,655			
(1) 医業収益	519,720			
入院収益	240,404			
外来収益	232,504			
診療収入計	472,908			
その他医業収益	46,812			
(うち他会計負担金)	7,950			
(2) 医業外収益	723,935			
(うち国・都道府県補助金)	263,913			
(うち他会計補助・負担金)	268,812			
(うち長期前受金戻入)	185,183			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	21,216			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,144,771			
2 経常費用	1,123,555			
(1) 医業費用	1,071,033			
職員給与費	659,932	127.0	62.1	78.9
材料費	45,138	8.7	25.3	15.6
(うち薬品費)	9,967	1.9	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,171	6.8	11.4	6.0
減価償却費	191,083	36.8	9.5	11.7
経費	171,887	33.1	22.7	31.2
(うち委託料)	89,959	17.3	12.6	14.3
研究研修費	2,835			
資産減耗費	158			
(2) 医業外費用	52,522			
(うち支払利息)	7,702	1.5	1.3	1.7
(3) 特別損失	21,216			
損益				
経常損益	120,100			
純損益	120,100			
累積欠損金	5,850,960			
経常収支比率	110.7		101.9	100.3
医業収支比率	48.5		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.3		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	53.3		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	21.9		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	86.1		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	270,453	276,762
資本勘定繰入	30,122	32,238
計	300,575	309,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 久慈病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,563 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	287	59.3	56.8	58.9
療養	43	12.9	72.1	73.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	15.7	-	-
計	334	52.8	58.1	60.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	13.1	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,909,711			
1 経常収益	6,785,876			
(1) 医業収益	5,666,085			
入院収益	3,268,940			
外来収益	1,964,004			
診療収入計	5,232,944			
その他医業収益	433,141			
(うち他会計負担金)	268,023			
(2) 医業外収益	1,119,791			
(うち国・都道府県補助金)	185,038			
(うち他会計補助・負担金)	620,316			
(うち長期前受金戻入)	281,337			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	123,835			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,111,336			
2 経常費用	6,987,501			
(1) 医業費用	6,628,179			
職員給与費	3,723,205	65.7	62.1	63.5
材料費	1,356,910	23.9	25.3	24.9
(うち薬品費)	557,252	9.8	13.5	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	762,304	13.5	11.4	11.8
減価償却費	545,308	9.6	9.5	10.0
経費	982,731	17.3	22.7	21.7
(うち委託料)	391,376	6.9	12.6	12.2
研究研修費	16,777			
資産減耗費	3,248			
(2) 医業外費用	359,322			
(うち支払利息)	106,633	1.9	1.3	1.4
(3) 特別損失	123,835			
損益				
経常損益	-201,625			
純損益	-201,625			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.1		101.9	101.7
医業収支比率	85.5		83.2	82.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	15.7		16.0	15.0
他会計繰入金対総収益比率	12.9		12.2	11.3
実質収益対経常費用比率	84.4		89.3	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.4
修正医業収益(千円)	5,398,062

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	825,977	888,339
資本勘定繰入	443,189	622,439
計	1,269,166	1,510,778

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 江刺病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,529 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	13	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	118	46.2	56.2	58.5
療養	-	-	-	-
結核	15	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	133	41.0	50.0	52.1
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	22.4	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	58.0
修正医業収益(千円)	1,136,143

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,555,233			
1 経常収益	2,514,111			
(1) 医業収益	1,170,930			
入院収益	667,726			
外来収益	433,343			
診療収入計	1,101,069			
その他医業収益	69,861			
(うち他会計負担金)	34,787			
(2) 医業外収益	1,343,181			
(うち国・都道府県補助金)	1,156,367			
(うち他会計補助・負担金)	118,406			
(うち長期前受金戻入)	63,776			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	41,122			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,087,666			
2 経常費用	2,046,544			
(1) 医業費用	1,959,161			
職員給与費	1,265,073	108.0	62.1	67.4
材料費	194,171	16.6	25.3	17.7
(うち薬品費)	72,851	6.2	13.5	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	121,290	10.4	11.4	8.8
減価償却費	166,466	14.2	9.5	10.7
経費	324,300	27.7	22.7	29.2
(うち委託料)	181,039	15.5	12.6	13.9
研究研修費	4,746			
資産減耗費	4,405			
(2) 医業外費用	87,383			
(うち支払利息)	7,807	0.7	1.3	1.5
(3) 特別損失	41,122			
損益				
経常損益	467,567			
純損益	467,567			
累積欠損金	6,142,645			
経常収支比率	122.8		101.9	100.3
医業収支比率	59.8		83.2	79.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		16.0	20.8
他会計繰入金対総収益比率	6.0		12.2	15.6
実質収益対経常費用比率	115.4		89.3	84.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	141,159	153,193
資本勘定繰入	70,045	74,273
計	211,204	227,466

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 千厩病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,740 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	148	49.7	67.3	78.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	3.8	-	-
計	152	48.4	65.6	76.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	22.6	23.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,293,123			
1 経常収益	3,238,899			
(1) 医業収益	1,850,035			
入院収益	1,085,772			
外来収益	662,443			
診療収入計	1,748,215			
その他医業収益	101,820			
(うち他会計負担金)	61,402			
(2) 医業外収益	1,388,864			
(うち国・都道府県補助金)	883,507			
(うち他会計補助・負担金)	425,759			
(うち長期前受金戻入)	72,985			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	54,224			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,912,579			
2 経常費用	2,858,355			
(1) 医業費用	2,696,765			
職員給与費	1,739,051	94.0	62.1	67.4
材料費	306,224	16.6	25.3	17.7
(うち薬品費)	112,606	6.1	13.5	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	193,579	10.5	11.4	8.8
減価償却費	187,868	10.2	9.5	10.7
経費	454,907	24.6	22.7	29.2
(うち委託料)	205,722	11.1	12.6	13.9
研究研修費	8,363			
資産減耗費	352			
(2) 医業外費用	161,590			
(うち支払利息)	56,783	3.1	1.3	1.5
(3) 特別損失	54,224			
損益				
経常損益	380,544			
純損益	380,544			
累積欠損金	3,871,360			
経常収支比率	113.3		101.9	100.3
医業収支比率	68.6		83.2	79.7
他会計繰入金対経常収益比率	15.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	26.3		16.0	20.8
他会計繰入金対総収益比率	14.8		12.2	15.6
実質収益対経常費用比率	96.3		89.3	84.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.3
修正医業収益(千円)	1,788,633

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	466,811	487,161
資本勘定繰入	259,073	275,335
計	725,884	762,496

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 中部病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	32,836 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	414	77.5	79.6	83.1
療養	-	-	-	-
結核	20	6.3	4.3	14.8
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	434	74.2	76.1	79.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.0	10.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,799,066			
1 経常収益	14,620,658			
(1) 医業収益	12,251,478			
入院収益	7,703,781			
外来収益	3,902,628			
診療収入計	11,606,409			
その他医業収益	645,069			
(うち他会計負担金)	292,257			
(2) 医業外収益	2,369,180			
(うち国・都道府県補助金)	926,595			
(うち他会計補助・負担金)	1,080,788			
(うち長期前受金戻入)	271,554			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	178,408			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,161,876			
2 経常費用	12,983,468			
(1) 医業費用	12,145,675			
職員給与費	6,306,399	51.5	62.1	59.8
材料費	3,717,641	30.3	25.3	27.7
(うち薬品費)	1,778,899	14.5	13.5	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,869,475	15.3	11.4	12.4
減価償却費	664,770	5.4	9.5	8.2
経費	1,417,173	11.6	22.7	19.2
(うち委託料)	600,088	4.9	12.6	10.2
研究研修費	29,503			
資産減耗費	10,189			
(2) 医業外費用	837,793			
(うち支払利息)	216,405	1.8	1.3	1.2
(3) 特別損失	178,408			
損益				
経常損益	1,637,190			
純損益	1,637,190			
累積欠損金	-			
経常収支比率	112.6		101.9	103.7
医業収支比率	100.9		83.2	86.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.3	10.2
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		16.0	12.9
他会計繰入金対総収益比率	9.3		12.2	10.1
実質収益対経常費用比率	102.0		89.3	93.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.5
修正医業収益(千円)	11,959,221

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,251,871	1,373,045
資本勘定繰入	512,712	544,714
計	1,764,583	1,917,759

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 二戸病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,563 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨が災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	248	59.8	59.4	61.1
療養	-	-	-	-
結核	5	-	0.4	0.1
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	253	58.7	57.6	59.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	13.2	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,997,105			
1 経常収益	5,893,990			
(1) 医業収益	4,781,903			
入院収益	2,893,267			
外来収益	1,433,895			
診療収入計	4,327,162			
その他医業収益	454,741			
(うち他会計負担金)	208,920			
(2) 医業外収益	1,112,087			
(うち国・都道府県補助金)	361,983			
(うち他会計補助・負担金)	515,560			
(うち長期前受金戻入)	201,919			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	103,115			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,389,796			
2 経常費用	6,286,681			
(1) 医業費用	5,868,762			
職員給与費	3,444,770	72.0	62.1	66.1
材料費	1,083,368	22.7	25.3	19.8
(うち薬品費)	453,261	9.5	13.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	593,729	12.4	11.4	9.3
減価償却費	451,278	9.4	9.5	10.2
経費	872,821	18.3	22.7	28.2
(うち委託料)	362,039	7.6	12.6	13.6
研究研修費	11,367			
資産減耗費	5,158			
(2) 医業外費用	417,919			
(うち支払利息)	134,506	2.8	1.3	1.6
(3) 特別損失	103,115			
損益				
経常損益	-392,691			
純損益	-392,691			
累積欠損金	6,507,598			
経常収支比率	93.8		101.9	99.9
医業収支比率	81.5		83.2	80.1
他会計繰入金対経常収益比率	12.3		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	15.2		16.0	17.7
他会計繰入金対総収益比率	12.1		12.2	13.3
実質収益対経常費用比率	82.2		89.3	86.6

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.9
修正医業収益(千円)	4,572,983

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	625,020	724,480
資本勘定繰入	539,347	573,015
計	1,164,367	1,297,495

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名		一戸病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,774 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救 感		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	48	59.0	82.2	61.5
療養	-	-	-	37.6
結核	-	-	-	-
精神	147	78.9	79.6	57.4
感染症	4	7.3	-	-
計	199	72.6	78.7	54.9
平均在院日数(一般病床のみ)		23.3	23.6	17.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,535,227			
1 経常収益	2,470,993			
(1) 医業収益	1,383,910			
入院収益	941,037			
外来収益	352,444			
診療収入計	1,293,481			
その他医業収益	90,429			
(うち他会計負担金)	40,611			
(2) 医業外収益	1,087,083			
(うち国・都道府県補助金)	121,364			
(うち他会計補助・負担金)	874,847			
(うち長期前受金戻入)	65,559			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	64,234			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,029,307			
2 経常費用	2,965,073			
(1) 医業費用	2,746,815			
職員給与費	1,912,738	138.2	62.1	67.4
材料費	118,602	8.6	25.3	17.7
(うち薬品費)	76,409	5.5	13.5	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	42,121	3.0	11.4	8.8
減価償却費	192,118	13.9	9.5	10.7
経費	513,829	37.1	22.7	29.2
(うち委託料)	287,321	20.8	12.6	13.9
研究研修費	7,437			
資産減耗費	2,091			
(2) 医業外費用	218,258			
(うち支払利息)	75,758	5.5	1.3	1.5
(3) 特別損失	64,234			
損益				
経常損益	-494,080			
純損益	-494,080			
累積欠損金	18,031,050			
経常収支比率	83.3		101.9	100.3
医業収支比率	50.4		83.2	79.7
他会計繰入金対経常収益比率	37.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	66.2		16.0	20.8
他会計繰入金対総収益比率	36.1		12.2	15.6
実質収益対経常費用比率	52.5		89.3	84.8

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	48.9
修正医業収益(千円)	1,343,299

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	882,673	915,458
資本勘定繰入	292,515	310,641
計	1,175,188	1,226,099

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名 岩手県	
市町村・組合名					
病院名	大槌病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,352 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	50	54.4	56.6	48.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	54.4	56.6	48.8
平均在院日数(一般病床のみ)		23.9	22.9	21.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	43.2
修正医業収益(千円)	421,136

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	982,767			
1 経常収益	972,660			
(1) 医業収益	429,799			
入院収益	287,273			
外来収益	122,633			
診療収入計	409,906			
その他医業収益	19,893			
(うち他会計負担金)	8,663			
(2) 医業外収益	542,861			
(うち国・都道府県補助金)	7,305			
(うち他会計補助・負担金)	352,220			
(うち長期前受金戻入)	179,900			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,107			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,049,948			
2 経常費用	1,039,841			
(1) 医業費用	974,398			
職員給与費	599,612	139.5	62.1	78.9
材料費	51,978	12.1	25.3	15.6
(うち薬品費)	23,436	5.5	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,428	6.1	11.4	6.0
減価償却費	182,895	42.6	9.5	11.7
経費	137,381	32.0	22.7	31.2
(うち委託料)	60,283	14.0	12.6	14.3
研究研修費	2,393			
資産減耗費	139			
(2) 医業外費用	65,443			
(うち支払利息)	7,670	1.8	1.3	1.7
(3) 特別損失	10,107			
損益				
経常損益	-67,181			
純損益	-67,181			
累積欠損金	4,312,329			
経常収支比率	93.5		101.9	100.3
医業収支比率	44.1		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	37.1		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	84.0		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	36.7		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	58.8		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	355,978	360,883
資本勘定繰入	58,143	61,318
計	414,121	422,201

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名	山田病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,529 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	50	39.0	44.0	44.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	39.0	44.0	44.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	18.1	17.8

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	934,262			
1 経常収益	918,354			
(1) 医業収益	343,446			
入院収益	170,834			
外来収益	160,930			
診療収入計	331,764			
その他医業収益	11,682			
(うち他会計負担金)	2,698			
(2) 医業外収益	574,908			
(うち国・都道府県補助金)	93,095			
(うち他会計補助・負担金)	331,570			
(うち長期前受金戻入)	148,561			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,908			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	936,018			
2 経常費用	920,110			
(1) 医業費用	871,658			
職員給与費	534,811	155.7	62.1	78.9
材料費	43,438	12.6	25.3	15.6
(うち薬品費)	10,617	3.1	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,640	8.9	11.4	6.0
減価償却費	151,824	44.2	9.5	11.7
経費	139,928	40.7	22.7	31.2
(うち委託料)	62,241	18.1	12.6	14.3
研究研修費	1,504			
資産減耗費	153			
(2) 医業外費用	48,452			
(うち支払利息)	20,503	6.0	1.3	1.7
(3) 特別損失	15,908			
損益				
経常損益	-1,756			
純損益	-1,756			
累積欠損金	4,570,777			
経常収支比率	99.8		101.9	100.3
医業収支比率	39.4		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	36.4		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	97.3		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	35.8		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	63.5		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	39.1
修正医業収益(千円)	340,748

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	330,117	334,268
資本勘定繰入	36,970	38,983
計	367,087	373,251

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名	軽米病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,521 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	53	81.1	78.4	78.7
療養	45	59.5	57.7	66.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	71.2	69.0	73.3
平均在院日数(一般病床のみ)		23.4	21.9	20.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,255,261			
1 経常収益	1,228,846			
(1) 医業収益	868,054			
入院収益	625,930			
外来収益	175,595			
診療収入計	801,525			
その他医業収益	66,529			
(うち他会計負担金)	28,401			
(2) 医業外収益	360,792			
(うち国・都道府県補助金)	17,810			
(うち他会計補助・負担金)	304,287			
(うち長期前受金戻入)	34,811			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	26,415			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,267,918			
2 経常費用	1,241,503			
(1) 医業費用	1,203,761			
職員給与費	819,543	94.4	62.1	78.9
材料費	67,312	7.8	25.3	15.6
(うち薬品費)	20,725	2.4	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	46,557	5.4	11.4	6.0
減価償却費	99,750	11.5	9.5	11.7
経費	213,821	24.6	22.7	31.2
(うち委託料)	135,554	15.6	12.6	14.3
研究研修費	3,189			
資産減耗費	146			
(2) 医業外費用	37,742			
(うち支払利息)	936	0.1	1.3	1.7
(3) 特別損失	26,415			
損益				
経常損益	-12,657			
純損益	-12,657			
累積欠損金	408,902			
経常収支比率	99.0		101.9	100.3
医業収支比率	72.1		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	27.1		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	38.3		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	26.5		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	72.2		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.8
修正医業収益(千円)	839,653

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	327,050	332,688
資本勘定繰入	86,325	91,821
計	413,375	424,509

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 大東病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,594 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	40	44.3	35.6	39.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	44.3	35.6	39.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	16.5	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	34.8
修正医業収益(千円)	269,164

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	727,087			
1 経常収益	720,878			
(1) 医業収益	274,356			
入院収益	188,221			
外来収益	69,108			
診療収入計	257,329			
その他医業収益	17,027			
(うち他会計負担金)	5,192			
(2) 医業外収益	446,522			
(うち国・都道府県補助金)	6,253			
(うち他会計補助・負担金)	413,333			
(うち長期前受金戻入)	26,237			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,209			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	805,640			
2 経常費用	799,431			
(1) 医業費用	773,015			
職員給与費	541,640	197.4	62.1	89.0
材料費	21,519	7.8	25.3	14.0
(うち薬品費)	6,491	2.4	13.5	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,023	5.5	11.4	5.4
減価償却費	70,070	25.5	9.5	13.0
経費	137,089	50.0	22.7	47.1
(うち委託料)	72,191	26.3	12.6	22.5
研究研修費	2,315			
資産減耗費	382			
(2) 医業外費用	26,416			
(うち支払利息)	619	0.2	1.3	1.3
(3) 特別損失	6,209			
損益				
経常損益	-78,553			
純損益	-78,553			
累積欠損金	4,788,224			
経常収支比率	90.2		101.9	98.5
医業収支比率	35.5		83.2	61.0
他会計繰入金対経常収益比率	58.1		12.3	34.7
他会計繰入金対医業収益比率	152.5		16.0	60.0
他会計繰入金対総収益比率	57.6		12.2	34.9
実質収益対経常費用比率	37.8		89.3	64.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	414,448	418,525
資本勘定繰入	44,381	47,479
計	458,829	466,004

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名	東和病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,154 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	68	68.9	77.0	78.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	68	68.9	77.0	78.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.7	21.7	22.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	959,444			
1 経常収益	951,634			
(1) 医業収益	679,186			
入院収益	478,456			
外来収益	150,988			
診療収入計	629,444			
その他医業収益	49,742			
(うち他会計負担金)	27,220			
(2) 医業外収益	272,448			
(うち国・都道府県補助金)	9,057			
(うち他会計補助・負担金)	225,217			
(うち長期前受金戻入)	29,912			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,810			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,017,937			
2 経常費用	1,010,127			
(1) 医業費用	986,137			
職員給与費	718,506	105.8	62.1	78.9
材料費	50,743	7.5	25.3	15.6
(うち薬品費)	21,992	3.2	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,719	4.2	11.4	6.0
減価償却費	63,658	9.4	9.5	11.7
経費	149,853	22.1	22.7	31.2
(うち委託料)	82,991	12.2	12.6	14.3
研究研修費	1,622			
資産減耗費	1,755			
(2) 医業外費用	23,990			
(うち支払利息)	18,656	2.7	1.3	1.7
(3) 特別損失	7,810			
損益				
経常損益	-58,493			
純損益	-58,493			
累積欠損金	-			
経常収支比率	94.2		101.9	100.3
医業収支比率	68.9		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	26.5		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	37.2		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	26.3		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	69.2		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.1
修正医業収益(千円)	651,966

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	246,922	252,437
資本勘定繰入	88,771	93,104
計	335,693	345,541

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 南光病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,691 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	2	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	359	52.8	57.9	60.7
感染症	-	-	-	-
計	359	52.8	57.9	60.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	1,003,254,615	
標準財政規模(千円)	393,972,960	
財政力指数	0.37248	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	221.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	54.4
修正医業収益(千円)	1,540,494

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,839,778			
1 経常収益	2,824,907			
(1) 医業収益	1,552,199			
入院収益	1,203,677			
外来収益	306,823			
診療収入計	1,510,500			
その他医業収益	41,699			
(うち他会計負担金)	11,705			
(2) 医業外収益	1,272,708			
(うち国・都道府県補助金)	41,970			
(うち他会計補助・負担金)	1,175,647			
(うち長期前受金戻入)	34,360			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,871			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,213,583			
2 経常費用	3,064,776			
(1) 医業費用	2,829,672			
職員給与費	2,131,262	137.3	62.1	104.8
材料費	203,568	13.1	25.3	8.7
(うち薬品費)	122,651	7.9	13.5	6.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,304	1.9	11.4	1.3
減価償却費	136,729	8.8	9.5	13.5
経費	353,096	22.7	22.7	33.3
(うち委託料)	167,809	10.8	12.6	18.6
研究研修費	4,874			
資産減耗費	143			
(2) 医業外費用	235,104			
(うち支払利息)	138,029	8.9	1.3	2.7
(3) 特別損失	148,807			
損益				
経常損益	-239,869			
純損益	-373,805			
累積欠損金	4,591,554			
経常収支比率	92.2		101.9	101.4
医業収支比率	54.9		83.2	62.2
他会計繰入金対経常収益比率	42.0		12.3	34.2
他会計繰入金対医業収益比率	76.5		16.0	58.2
他会計繰入金対総収益比率	41.8		12.2	33.8
実質収益対経常費用比率	53.4		89.3	66.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	216,423,877
1 固定資産	195,543,110
(1) 有形固定資産	186,629,314
(2) 無形固定資産	1,967,003
(3) 投資その他の資産	6,946,793
2 流動資産	20,880,767
(1) 現金及び預金	1,916,354
(2) 未収金及び未収収益	18,412,456
(3) 貸倒引当金()	34,648
(4) 貯蔵品	421,549
3 繰延資産	-
負債合計	149,744,190
1 固定負債	113,669,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,527,441
(2) その他の企業債	2,539,893
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	27,601,718
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,097,199
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,079,113
(2) その他の企業債	288,607
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	3,359,924
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,939,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,977,939
(1) 長期前受金	25,440,651
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,462,712
資本合計	66,679,687
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	39,343,058
(1) 資本金剰余金	85,280,788
(2) 利益剰余金	-45,937,730
負債・資本合計	216,423,877
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,153,830	1,187,352
資本勘定繰入	263,154	278,588
計	1,416,984	1,465,940

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	盛岡市				
病院名	盛岡市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,668 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	14	指定病院の状況	救臨感 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	180	64.8	84.6	82.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	80	45.2	50.6	54.2
感染症	8	-	-	-
計	268	57.0	71.9	71.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	14.7	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	289,731	
決算規模(千円)	153,178,536	
標準財政規模(千円)	65,017,346	
財政力指数	0.75	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.7
	将来負担比率(%)	59.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.5
修正医業収益(千円)	3,248,995

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,182,817			
1 経常収益	4,908,767			
(1) 医業収益	3,368,724			
入院収益	2,234,509			
外来収益	888,490			
診療収入計	3,122,999			
その他医業収益	245,725			
(うち他会計負担金)	119,729			
(2) 医業外収益	1,540,043			
(うち国・都道府県補助金)	1,130,015			
(うち他会計補助・負担金)	304,713			
(うち長期前受金戻入)	92,490			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	274,050			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,607,743			
2 経常費用	4,508,950			
(1) 医業費用	4,247,562			
職員給与費	2,480,063	73.6	62.1	66.1
材料費	644,682	19.1	25.3	19.8
(うち薬品費)	281,355	8.4	13.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	363,327	10.8	11.4	9.3
減価償却費	232,951	6.9	9.5	10.2
経費	876,351	26.0	22.7	28.2
(うち委託料)	559,981	16.6	12.6	13.6
研究研修費	3,220			
資産減耗費	10,295			
(2) 医業外費用	261,388			
(うち支払利息)	79,937	2.4	1.3	1.6
(3) 特別損失	98,793			
損益				
経常損益	399,817			
純損益	575,074			
累積欠損金	6,939,493			
経常収支比率	108.9		101.9	99.9
医業収支比率	79.3		83.2	80.1
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.6		16.0	17.7
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.2	13.3
実質収益対経常費用比率	99.5		89.3	86.6

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,681,284
1 固定資産	4,891,432
(1) 有形固定資産	4,891,059
(2) 無形固定資産	157
(3) 投資その他の資産	216
2 流動資産	789,852
(1) 現金及び預金	29,244
(2) 未収金及び未収収益	711,743
(3) 貸倒引当金()	12,381
(4) 貯蔵品	61,246
3 繰延資産	-
負債合計	8,679,170
1 固定負債	7,141,741
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,384,130
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,809,650
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	947,961
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,164,993
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	591,364
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	139,046
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	416,911
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	372,436
(1) 長期前受金	2,172,258
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,799,822
資本合計	-2,997,886
1 資本金	3,186,316
2 剰余金	-6,184,202
(1) 資本金剰余金	755,291
(2) 利益剰余金	-6,939,493
負債・資本合計	5,681,284
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	2,997,886
資本不足額(繰延収益控除後)()	2,625,450
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	424,442	424,442
資本勘定繰入	349,285	515,896
計	773,727	940,338

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	299,314	7.7
平成30年度	214,695	5.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	206.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名
				岩手県
市町村・組合名	一関市			
病院名	一関市国保藤沢病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	3,736 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	5	指定病院の状況	救 輪	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	44	61.4	62.1	78.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	61.4	62.1	78.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	14.9	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	111,932	
決算規模(千円)	80,313,198	
標準財政規模(千円)	40,564,503	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	77.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.4
修正医業収益(千円)	829,166

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,071,629			
1 経常収益	1,000,374			
(1) 医業収益	865,460			
入院収益	406,200			
外来収益	383,854			
診療収入計	790,054			
その他医業収益	75,406			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	134,914			
(うち国・都道府県補助金)	3,274			
(うち他会計補助・負担金)	79,998			
(うち長期前受金戻入)	45,733			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	71,255			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,045,476			
2 経常費用	1,022,776			
(1) 医業費用	982,651			
職員給与費	556,957	64.4	62.1	89.0
材料費	136,880	15.8	25.3	14.0
(うち薬品費)	89,705	10.4	13.5	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,211	4.5	11.4	5.4
減価償却費	86,158	10.0	9.5	13.0
経費	200,335	23.1	22.7	47.1
(うち委託料)	78,655	9.1	12.6	22.5
研究研修費	1,256			
資産減耗費	1,065			
(2) 医業外費用	40,125			
(うち支払利息)	8,079	0.9	1.3	1.3
(3) 特別損失	22,700			
損益				
経常損益	-22,402			
純損益	26,153			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.8		101.9	98.5
医業収支比率	88.1		83.2	61.0
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.3	34.7
他会計繰入金対医業収益比率	13.4		16.0	60.0
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.2	34.9
実質収益対経常費用比率	86.4		89.3	64.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,981,191
1 固定資産	1,421,964
(1) 有形固定資産	1,030,876
(2) 無形固定資産	1,551
(3) 投資その他の資産	389,537
2 流動資産	559,227
(1) 現金及び預金	416,572
(2) 未収金及び未収収益	138,226
(3) 貸倒引当金()	5,058
(4) 貯蔵品	9,487
3 繰延資産	-
負債合計	1,175,126
1 固定負債	411,666
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	318,781
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	92,785
(7) リース債務	-
2 流動負債	193,850
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	118,215
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,829
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	45,839
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	569,610
(1) 長期前受金	1,196,570
(2) 長期前受金収益化累計額()	626,960
資本合計	806,065
1 資本金	384,554
2 剰余金	421,511
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	421,511
負債・資本合計	1,981,191
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	115,462	116,292
資本勘定繰入	83,564	83,564
計	199,026	199,856

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	八幡平市				
病院名	八幡平市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,313 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	60	66.7	53.6	51.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	66.7	53.6	51.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	14.5	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	24,023	
決算規模(千円)	23,520,748	
標準財政規模(千円)	11,771,185	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	98.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.2
	将来負担比率(%)	47.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,503,395			
1 経常収益	1,492,483			
(1) 医業収益	899,259			
入院収益	452,049			
外来収益	327,526			
診療収入計	779,575			
その他医業収益	119,684			
(うち他会計負担金)	42,777			
(2) 医業外収益	593,224			
(うち国・都道府県補助金)	15,395			
(うち他会計補助・負担金)	515,871			
(うち長期前受金戻入)	27,519			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,912			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,407,627			
2 経常費用	1,392,625			
(1) 医業費用	1,383,009			
職員給与費	669,710	74.5	62.1	78.9
材料費	145,727	16.2	25.3	15.6
(うち薬品費)	73,020	8.1	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	72,530	8.1	11.4	6.0
減価償却費	267,717	29.8	9.5	11.7
経費	297,006	33.0	22.7	31.2
(うち委託料)	133,737	14.9	12.6	14.3
研究研修費	2,849			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	9,616			
(うち支払利息)	6,025	0.7	1.3	1.7
(3) 特別損失	15,002			
損益				
経常損益	99,858			
純損益	95,768			
累積欠損金	-			
経常収支比率	107.2		101.9	100.3
医業収支比率	65.0		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	37.4		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	62.1		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	37.2		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	67.1		89.3	76.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,884,103
1 固定資産	5,304,302
(1) 有形固定資産	5,304,061
(2) 無形固定資産	241
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,579,801
(1) 現金及び預金	804,756
(2) 未収金及び未収収益	763,700
(3) 貸倒引当金()	500
(4) 貯蔵品	11,845
3 繰延資産	-
負債合計	3,554,449
1 固定負債	2,881,627
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,881,627
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	241,988
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	143,866
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,775
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	59,445
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	430,834
(1) 長期前受金	531,458
(2) 長期前受金収益化累計額()	100,624
資本合計	3,329,654
1 資本金	2,743,505
2 剰余金	586,149
(1) 資本金剰余金	61,178
(2) 利益剰余金	524,971
負債・資本合計	6,884,103
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.9
修正医業収益(千円)	856,482

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	409,095	558,648
資本勘定繰入	154,390	155,686
計	563,485	714,334

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	奥州市				
病院名	奥州市総合水沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	16,726 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	145	34.4	54.0	73.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.5	0.7	-
計	149	33.6	52.6	71.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.9	19.8	14.5

設立団体の状況		
人口(人)	112,937	
決算規模(千円)	72,801,745	
標準財政規模(千円)	34,469,365	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	96.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.2
	将来負担比率(%)	73.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	50.3
修正医業収益(千円)	1,639,948

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,051,627			
1 経常収益	3,050,817			
(1) 医業収益	1,802,029			
入院収益	715,623			
外来収益	757,525			
診療収入計	1,473,148			
その他医業収益	328,881			
(うち他会計負担金)	162,081			
(2) 医業外収益	1,248,788			
(うち国・都道府県補助金)	254,484			
(うち他会計補助・負担金)	962,420			
(うち長期前受金戻入)	12,297			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	810			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,389,532			
2 経常費用	3,386,229			
(1) 医業費用	3,261,279			
職員給与費	1,753,449	97.3	62.1	67.4
材料費	349,308	19.4	25.3	17.7
(うち薬品費)	193,518	10.7	13.5	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	154,280	8.6	11.4	8.8
減価償却費	167,941	9.3	9.5	10.7
経費	975,747	54.1	22.7	29.2
(うち委託料)	392,679	21.8	12.6	13.9
研究研修費	6,089			
資産減耗費	8,745			
(2) 医業外費用	124,950			
(うち支払利息)	15,045	0.8	1.3	1.5
(3) 特別損失	3,303			
損益				
経常損益	-335,412			
純損益	-337,905			
累積欠損金	2,229,363			
経常収支比率	90.1		101.9	100.3
医業収支比率	55.3		83.2	79.7
他会計繰入金対経常収益比率	36.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	62.4		16.0	20.8
他会計繰入金対総収益比率	36.8		12.2	15.6
実質収益対経常費用比率	56.9		89.3	84.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,761,907
1 固定資産	3,713,627
(1) 有形固定資産	3,687,325
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	25,200
2 流動資産	2,048,280
(1) 現金及び預金	1,487,391
(2) 未収金及び未収収益	540,964
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	22,225
3 繰延資産	-
負債合計	1,539,496
1 固定負債	833,487
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	833,487
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	537,245
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	151,338
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	170,697
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	215,210
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	168,764
(1) 長期前受金	625,765
(2) 長期前受金収益化累計額()	457,001
資本合計	4,222,411
1 資本金	6,691,013
2 剰余金	-2,468,602
(1) 資本金剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-2,671,103
負債・資本合計	5,761,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,079,351	1,124,501
資本勘定繰入	76,696	87,496
計	1,156,047	1,211,997

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	109.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)			都道府県名
			岩手県
市町村・組合名	奥州市		
病院名	奥州市国民健康保険まごころ病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,705 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	7	指定病院の状況	救臨
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	48	64.7	71.0	80.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	64.7	71.0	80.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	18.4	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	112,937	
決算規模(千円)	72,801,745	
標準財政規模(千円)	34,469,365	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	96.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.2
	将来負担比率(%)	73.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.0
修正医業収益(千円)	718,608

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	991,856			
1 経常収益	991,234			
(1) 医業収益	760,282			
入院収益	327,236			
外来収益	352,670			
診療収入計	679,906			
その他医業収益	80,376			
(うち他会計負担金)	41,674			
(2) 医業外収益	230,952			
(うち国・都道府県補助金)	6,724			
(うち他会計補助・負担金)	215,123			
(うち長期前受金戻入)	4,785			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	622			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,081,710			
2 経常費用	1,081,238			
(1) 医業費用	1,042,185			
職員給与費	679,464	89.4	62.1	89.0
材料費	86,089	11.3	25.3	14.0
(うち薬品費)	46,750	6.1	13.5	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,574	4.3	11.4	5.4
減価償却費	66,779	8.8	9.5	13.0
経費	203,922	26.8	22.7	47.1
(うち委託料)	118,505	15.6	12.6	22.5
研究研修費	1,310			
資産減耗費	4,621			
(2) 医業外費用	39,053			
(うち支払利息)	11,577	1.5	1.3	1.3
(3) 特別損失	472			
損益				
経常損益	-90,004			
純損益	-89,854			
累積欠損金	569,418			
経常収支比率	91.7		101.9	98.5
医業収支比率	73.0		83.2	61.0
他会計繰入金対経常収益比率	25.9		12.3	34.7
他会計繰入金対医業収益比率	33.8		16.0	60.0
他会計繰入金対総収益比率	25.9		12.2	34.9
実質収益対経常費用比率	67.9		89.3	64.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,761,907
1 固定資産	3,713,627
(1) 有形固定資産	3,687,325
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	25,200
2 流動資産	2,048,280
(1) 現金及び預金	1,487,391
(2) 未収金及び未収収益	540,964
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	22,225
3 繰延資産	-
負債合計	1,539,496
1 固定負債	833,487
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	833,487
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	537,245
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	151,338
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	170,697
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	215,210
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	168,764
(1) 長期前受金	625,765
(2) 長期前受金収益化累計額()	457,001
資本合計	4,222,411
1 資本金	6,691,013
2 剰余金	-2,468,602
(1) 資本剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-2,671,103
負債・資本合計	5,761,907
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-

備考:
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	253,797	256,797
資本勘定繰入	46,579	46,579
計	300,376	303,376

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	109.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)			都道府県名
			岩手県
市町村・組合名	葛巻町		
病院名	国保葛巻病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,630 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救臨
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	42	67.2	66.9	54.7
療養	18	21.2	19.8	40.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	53.4	52.7	50.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	16.7	20.1

設立団体の状況		
人口(人)	5,634	
決算規模(千円)	8,874,090	
標準財政規模(千円)	3,976,970	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	85.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	5.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,016,355			
1 経常収益	933,464			
(1) 医業収益	647,500			
入院収益	313,171			
外来収益	253,603			
診療収入計	566,774			
その他医業収益	80,726			
(うち他会計負担金)	43,082			
(2) 医業外収益	285,964			
(うち国・都道府県補助金)	8,919			
(うち他会計補助・負担金)	226,305			
(うち長期前受金戻入)	49,766			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	82,891			
(うち他会計繰入金)	75,000			
総費用	1,061,971			
2 経常費用	1,053,883			
(1) 医業費用	1,007,469			
職員給与費	430,650	66.5	62.1	78.9
材料費	119,750	18.5	25.3	15.6
(うち薬品費)	78,475	12.1	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,688	5.0	11.4	6.0
減価償却費	165,327	25.5	9.5	11.7
経費	283,196	43.7	22.7	31.2
(うち委託料)	118,645	18.3	12.6	14.3
研究研修費	7,450			
資産減耗費	1,096			
(2) 医業外費用	46,414			
(うち支払利息)	7,834	1.2	1.3	1.7
(3) 特別損失	8,088			
損益				
経常損益	-120,419			
純損益	-45,616			
累積欠損金	626,704			
経常収支比率	88.6		101.9	100.3
医業収支比率	64.3		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	28.9		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	41.6		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	33.9		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	63.0		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,704,197
1 固定資産	2,869,049
(1) 有形固定資産	2,869,049
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	835,148
(1) 現金及び預金	727,276
(2) 未収金及び未収収益	103,044
(3) 貸倒引当金()	10,131
(4) 貯蔵品	14,959
3 繰延資産	-
負債合計	3,322,295
1 固定負債	2,814,856
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,547,044
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	267,812
(7) リース債務	-
2 流動負債	171,424
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,808
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,607
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	74,402
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	336,015
(1) 長期前受金	998,406
(2) 長期前受金収益化累計額()	662,391
資本合計	381,902
1 資本金	997,606
2 剰余金	-615,704
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-615,704
負債・資本合計	3,704,197
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.0
修正医業収益(千円)	604,418

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	263,653	344,387
資本勘定繰入	37,147	49,489
計	300,800	393,876

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	96.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名
				岩手県
市町村・組合名	西和賀町			
病院名	町立西和賀さわうち病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当	
建物面積	4,451 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	6	指定病院の状況	救	
許可公営企業		看護配置	13:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	40	61.4	62.1	66.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	61.4	62.1	66.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.6	20.1	20.9

設立団体の状況		
人口(人)	5,134	
決算規模(千円)	7,965,373	
標準財政規模(千円)	4,345,012	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	86.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	85.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	928,516			
1 経常収益	923,866			
(1) 医業収益	603,523			
入院収益	297,391			
外来収益	245,833			
診療収入計	543,224			
その他医業収益	60,299			
(うち他会計負担金)	38,927			
(2) 医業外収益	320,343			
(うち国・都道府県補助金)	7,047			
(うち他会計補助・負担金)	231,192			
(うち長期前受金戻入)	73,476			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,650			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	988,890			
2 経常費用	984,240			
(1) 医業費用	920,542			
職員給与費	499,496	82.8	62.1	89.0
材料費	71,295	11.8	25.3	14.0
(うち薬品費)	30,043	5.0	13.5	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,698	5.7	11.4	5.4
減価償却費	138,132	22.9	9.5	13.0
経費	209,669	34.7	22.7	47.1
(うち委託料)	85,102	14.1	12.6	22.5
研究研修費	754			
資産減耗費	1,196			
(2) 医業外費用	63,698			
(うち支払利息)	1,263	0.2	1.3	1.3
(3) 特別損失	4,650			
損益				
経常損益	-60,374			
純損益	-60,374			
累積欠損金	763,828			
経常収支比率	93.9		101.9	98.5
医業収支比率	65.6		83.2	61.0
他会計繰入金対経常収益比率	29.2		12.3	34.7
他会計繰入金対医業収益比率	44.8		16.0	60.0
他会計繰入金対総収益比率	29.1		12.2	34.9
実質収益対経常費用比率	66.4		89.3	64.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,432,874
1 固定資産	1,995,385
(1) 有形固定資産	1,906,082
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	89,303
2 流動資産	437,489
(1) 現金及び預金	98,862
(2) 未収金及び未収収益	321,193
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	17,434
3 繰延資産	-
負債合計	871,937
1 固定負債	364,022
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	227,393
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	134,871
(7) リース債務	1,758
2 流動負債	108,853
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	46,272
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,050
(6) リース債務	1,333
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	31,198
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	399,062
(1) 長期前受金	859,915
(2) 長期前受金収益化累計額()	460,853
資本合計	1,560,937
1 資本金	2,324,613
2 剰余金	-763,676
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-763,676
負債・資本合計	2,432,874
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.3
修正医業収益(千円)	564,596

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	269,523	270,119
資本勘定繰入	22,261	44,521
計	291,784	314,640

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	126.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	洋野町				
病院名	国保種市病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,438 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	2	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	41	64.2	68.5	64.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	41	64.2	68.5	64.1
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	21.0	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	15,091	
決算規模(千円)	12,965,120	
標準財政規模(千円)	6,886,268	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	85.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	18.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	62.2
修正医業収益(千円)	449,068

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	689,962			
1 経常収益	681,145			
(1) 医業収益	493,847			
入院収益	220,472			
外来収益	210,226			
診療収入計	430,698			
その他医業収益	63,149			
(うち他会計負担金)	44,779			
(2) 医業外収益	187,298			
(うち国・都道府県補助金)	3,939			
(うち他会計補助・負担金)	164,601			
(うち長期前受金戻入)	11,751			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,817			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	759,567			
2 経常費用	750,750			
(1) 医業費用	722,045			
職員給与費	404,790	82.0	62.1	89.0
材料費	79,637	16.1	25.3	14.0
(うち薬品費)	26,564	5.4	13.5	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,515	9.6	11.4	5.4
減価償却費	76,387	15.5	9.5	13.0
経費	158,219	32.0	22.7	47.1
(うち委託料)	60,934	12.3	12.6	22.5
研究研修費	641			
資産減耗費	2,371			
(2) 医業外費用	28,705			
(うち支払利息)	1,419	0.3	1.3	1.3
(3) 特別損失	8,817			
損益				
経常損益	-69,605			
純損益	-69,605			
累積欠損金	299,201			
経常収支比率	90.7		101.9	98.5
医業収支比率	68.4		83.2	61.0
他会計繰入金対経常収益比率	30.7		12.3	34.7
他会計繰入金対医業収益比率	42.4		16.0	60.0
他会計繰入金対総収益比率	30.3		12.2	34.9
実質収益対経常費用比率	62.8		89.3	64.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,410,859
1 固定資産	529,194
(1) 有形固定資産	512,164
(2) 無形固定資産	221
(3) 投資その他の資産	16,809
2 流動資産	881,665
(1) 現金及び預金	389,251
(2) 未収金及び未収収益	488,375
(3) 貸倒引当金()	1,741
(4) 貯蔵品	5,780
3 繰延資産	-
負債合計	459,935
1 固定負債	295,535
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	64,996
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	229,233
(7) リース債務	1,306
2 流動負債	88,431
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,082
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,366
(6) リース債務	3,462
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	29,734
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	75,969
(1) 長期前受金	167,058
(2) 長期前受金収益化累計額()	91,089
資本合計	950,924
1 資本金	1,238,025
2 剰余金	-287,101
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-287,101
負債・資本合計	1,410,859
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	209,380	209,380
資本勘定繰入	30,000	30,000
計	239,380	239,380

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	60.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。